

データからケガを予防する

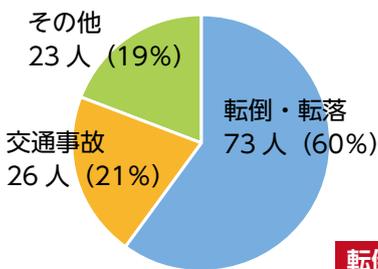
箕輪町が取り組むセーフコミュニティ (SC) とは、「事故やケガは、原因を分析し、対応することで予防できる」という理念に基づいた科学的な手法です。毎年警察・消防・病院などから提供いただいたデータを分析し、様々な課題へ対応するべく取り組んでいます。

高齢者の転倒予防

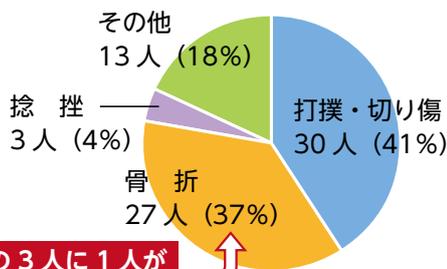
救急搬送データ及び骨折入院患者の原因をグラフから、2019年の1年間、箕輪町内に住む65歳以上の高齢者のうち、ケガにより救急搬送された122人の約6割

が、「転倒・転落」によるものでした。さらに、そのうちの3人に1人は「骨折」していました。また、高齢者の転倒は、住宅の平らな場所で発生することが多く、何気ない自宅の平面部にこそ危険が潜んでいるといえます。

ケガによる高齢者の救急搬送事由

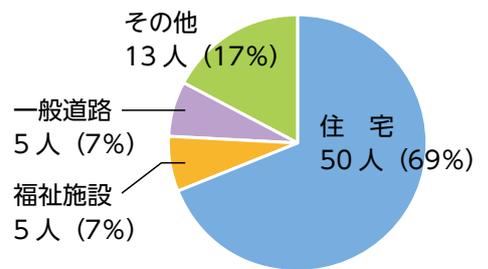


高齢者の転倒・転落 (ケガの症状)



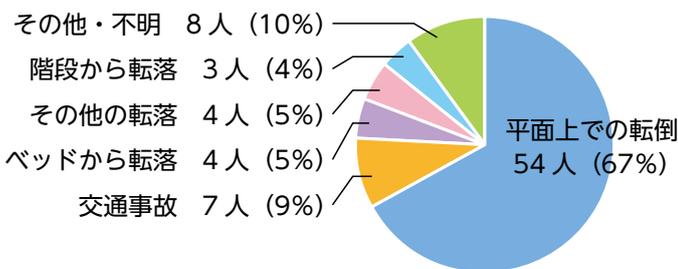
転倒者の3人に1人が「骨折」

高齢者の転倒・転落 (場所別)



出典：2019 救急搬送データ (箕輪消防署)

高齢者の骨折入院 (原因別)



出典：箕輪町の外傷入院患者数 2018 (伊那中央病院)

家の中の危険要素を取り除く対策をしましょう！

ここをチェック！

- じゅうたんやマットのへりを固定する。
- 電気器具のコードはテープなどで固定する。
- 雑誌や新聞、買い物袋などを床に置いたままにしない。
- 家の中にあるちょっとした段差に注意する。

高齢者の事故予防に！「安全・安心の知恵袋」

町SC「高齢者の安全対策委員会」が中心となり作成している『安全・安心の知恵袋』をご存知でしょうか？『安全・安心の知恵袋』は、高齢者のみなさんが日常生活を送る中で、家の中の危険箇所を認識し、より安全・快適に暮らしていただけるように作成したもので、転倒・転落や寒い時期に多い浴室での「ヒートショック」対策など、簡単にできる危険度チェックやちょっとしたアドバイス、実際の体験談なども掲載しており、わかりやす

い内容になっています。役場総務課や町内全ての金融機関で配布をしています。町ホームページからもダウンロードできますので、ご家庭でも是非ご利用ください。

